

## 石川県立能登少年自然の家の平成25年度管理状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 橋本 政人
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講</li> </ul> 利用者の苦情・意見の把握・対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用団体アンケートの実施（122通）</li> <li>・利用者ニーズの反映 （リーダー室にエアコン設置など）</li> </ul>
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあい昆虫館がやってくる」（ふれあい昆虫館との連携事業）など3事業の実施（参加人数280名）</li> </ul> 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの更新</li> <li>・広報リーフレットの作成・配付</li> </ul> 体験活動プログラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋チャレンジプログラムの実施（2コース/106名参加）</li> <li>・子ども自然学校の開催（16プログラム/602名参加）</li> </ul>
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用承認の件数（（2）②参照）</li> <li>・使用料の収入実績（（3）参照）</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併処理ブロワー修理、車両修繕など</li> </ul>
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡網、危機管理マニュアル、消防計画等の見直し・作成</li> <li>・関係機関（能登海上保安署等）との合同避難訓練の実施</li> </ul> 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員に周知し、適正に管理</li> </ul>

## (2) 施設の利用状況

### ①利用指標

指標	H24年度 (参考)	H25年度	前年度比	増減理由
総利用者数(人)	21,019	21,972	104.5%	利用団体の増加による

### ②使用承認等の状況

	承認件数	
能登少年自然の家	163	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

## (3) 使用料の収入実績

### 利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食料	19,041千円	—	
寝具料	1,518千円	—	
暖房料	105千円	—	
その他	291千円	—	

## (4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,200	人件費	25,959
利用料収入	20,955	光熱水費	4,838
その他	3,942	修繕費	2,321
		設備保守	1,102
		食材費	12,579
		その他	8,559
合計	58,097	合計	55,358
収支差額	2,739		

## (5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

### ①利用者の意見等

#### (ア)利用者アンケート結果(通年実施 有効回答数121件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	59.5%	40.5%	0%	0%
施設の維持管理	37.2%	59.5%	2.5%	0.8%

#### (イ)利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
天候がくるくる変わり、急な変更ばかりでしたが、何とか希望を叶えようとしてくださったことが本当にありがたかったです。	—
リーダー室にエアコンを設置して欲しい	リーダー室(2部屋)に、エアコン(計4台)を設置

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成25年11月	送迎用大型バス故障	修理
平成26年1月	合併処理ブロー—不具合	修理

③その他報告事項など

特になし
------

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校・公民館・スポーツ団体等への施設利用PRを積極的に行っている。</li> <li>・ 利用者ニーズにあったプログラムの改善や新規開発を行い、実施している。</li> </ul>
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者ニーズに対応し、リーダー室のエアコン設置など、施設設備や修繕等に積極的に対応している。</li> <li>・ 施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理がなされている。</li> </ul>
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の配置が適切になされている。</li> <li>・ 非常時の緊急連絡網、消防計画が定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・ 関係機関と連携した救難訓練を計画的に実施している。</li> <li>・ 個人情報保護や宿直業務など、仕様書等に基づき適切な管理運営がなされている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕様書等に基づく適切な管理運営がなされており、利用者ニーズに対応した施設設備の充実にも積極的に取り組んでいる。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

閑散期（特に冬期間）の利活用促進に向け、プログラム開発と施設PR
----------------------------------